



4年ぶりの開催／
議会報告会・意見交換会

町民の生の声 大激論!

令和5年11月18日、寄居町議会主催の議会報告会・意見交換会を開催。各地区から区長58名(代理も含む)が参加されました。

議会から9月定例会(令和4年度決算)の内容を報告した後、議員が進行役となつての意見交換会では、「町の課題」について大激論。ここでは、切実な「生の声」5つを取り上げます。

議会が果たすべきは「住民自治の窓口」としての役割。町の事業に多く関わる区長ならではの視点や貴重な意見、町政に反映していきます。

議会

住



民



自



治



の



窓



中心市街地の夜はとても……

区長の視点 1

「寄居町は通過される町？」

観光



夜8時のがらんとした寄居駅南口駅前。明るくはなつたけれど、人の温もりがない寂しい駅前になっていないか。

新しく整備された寄居駅南口駅前。イベント時にはぎわうが、普段の人通りは全くないですね。商業店舗が少ないことが影響しているのでは。町の活気を取り戻してほしい。

見る・知る
よりい「多い?少ない?」
Yotteco来場者数

1日平均217人

令和5年4月~11月の
総来場者数は4万6961人



2 区長の視点
区長のなり手不足が深刻
(区長)

「次の人を決めるのが最大の仕事」

今は仕事をしながら役を務めている人が多く、家族にも負担をかけている。地域のためにと引き受けてもなかなか感謝はされません…。人任せでなく「参加型」で役を順番に回しては。

なり手不足

見る・知る
よりい「これが寄居町の実態」

◆区長への委託料
月平均2万928円
平均年額25万1131円
※世帯数によって違いがあります

◆女性区長の参画率 ※内閣府R3.4.1データ
大阪府 15.6% (全国1位)
埼玉県 5.3% (全国21位)
寄居町 0% (0人/67人中)

女性区長の登場も待たれます

「道普請」の参加者も減っていく中、広範囲の草刈り等、大変なところは3役でやっている。町に依頼しても区で何とかやってくれと…。

